

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム若狭の家

作成日 : 平成28年1月26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	26 (10)	個別計画の長期目標と短期目標の期間の検討。	長期と短期の目標を設定し、利用者の状態の変化に応じて随時見直しを行う。	モニタリングを行い、結果をサービス担当者会議で検討し、介護計画を変更する必要があると判断された場合は、本人、家族、医療関係者と話し合い本人に即した介護計画の随時の見直しを行う。 12ヶ月
2	35 (13)	地域住民の参加が得られていない。	地域住民の協力を得て、車椅子利用者を含めた昼夜の避難訓練を実施する。	年2回の避難訓練において、地域住民の協力が得られるよう働きかけを行い、協力関係を築く。災害時に利用者全員が避難できる体制を構築する。 12ヶ月
3	36 (14)	利用者の立場に立ってのプライバシーの保護についての共通認識を持つ。	トイレでのカーテンや居室排泄の介助等について、一人一人の人格の尊重について周知し、共有する。	利用者本位の視点に立ったプライバシー保護についての研修を行い、日常的に尊厳を守る取り組みを行う。 12ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。